

日本取締役協会

YEAR 2019

活動概要

一般公開プログラム	2	
経営幹部のためのコーポレート・ガバナンス研修		2
社外取締役トレーニング		3
社外取締役懇談会		3
監査等委員のためのセミナー		4
セミナー(大阪開催)		4
会員限定プログラム	5	
委員会		5
セミナー		12
ネットワーキング		13
連絡会		15
広報活動・ロビー活動	17	
日本取締役協会について	20	

一般公開プログラム

経営幹部のためのコーポレート・ガバナンス研修

コーポレート・ガバナンスの普及啓蒙に取り組む当協会では、企業経営に携わる経営幹部の皆さまに対して、コーポレート・ガバナンスの視点から、新しい経営に関する研修講座を2002年度から開設しました。本講座の狙いは、当協会会員である、日本を代表する経営トップから、企業理念、経営改革、マネジメントに期待されること、コーポレート・ガバナンスに関する考え方などをご指導いただきます。ご自身のネットワーク強化の場としてもご利用いただけます。

2019年プログラム

[Day1] 2019年9月11日(水)

16:30～17:00 オリエンテーション

17:00～18:15 オリックス株式会社 シニア・チェアマン 宮内義彦氏 「企業経営とコーポレートガバナンスの必要性について」

18:35～19:50 西村あさひ法律事務所 パートナー 弁護士 武井一浩氏 「役員の法的地位とガバナンス法制」

[Day2] 2019年9月19日(木)

17:00～18:15 東哲郎氏 「私の考えるコーポレートガバナンス」

18:35～19:50 公認会計士 公認会計士協会 相談役 奥山章雄氏 「経営幹部が知っておくべき『会計』」

[Day3] 2019年10月2日(水)

17:00～20:00 早稲田大学 商学大学院 教授 広田真一氏 ディスカッション 「理想の取締役会とは？」

[Day4] 2019年10月15日(火)

17:00～18:15 コニカミノルタ株式会社 取締役会議長 松崎正年氏 「コニカミノルタのコーポレートガバナンス：取締役会の監督」

18:35～19:50 ラッセル・レイノルズ・アソシエイツ マネージング・ディレクター 安田結子氏 「次世代の経営者の資質とCEO 後継者育成計画」

[Day5] 2019年10月18日(金)

17:00～18:15 株式会社りそなホールディングス 取締役兼代表執行役社長 東和浩氏 「りそなのコーポレート・ガバナンスとサクセッション・プランについて」

18:35～19:50 UBP インベストメンツ株式会社 代表取締役社長 吉原和仁氏／同 MD シニアファンドマネージャー、CFA ズヘル・カーン氏 「長期的視点にたった優良機関投資家を株主に迎えるには…」

[Day6] 2019年11月14日(木) <最終回>

17:00～18:15 株式会社大和証券グループ本社 名誉顧問 原良也氏 「企業価値最大化とガバナンス改革」

18:15～20:00 修了式・懇親会 (20:00 終了予定)

■各セッションとも質疑応答・意見交換の時間を多く設けております。

社外取締役トレーニング

2019 BASIC コース

- Day 1 2019/06/05 東京大学大学院 法学政治学研究科 准教授 飯田秀総氏「モニタリング・モデルとは何か」
- Day 2 2019/07/12 森・濱田松本法律事務所 パートナー 弁護士 澤口実氏「独立社外取締役の法的義務と責任」
- Day 3 2019/08/28 株式会社良品計画 社外監査役 服部勝氏「経営数字の勘所」
- Day 4 2019/09/18 株式会社大和証券グループ本社 名誉顧問 原良也氏「社外取締役の在り方～投資家との対話」
- Day 5 2019/10/01(火) シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社 代表取締役社長 CEO 水嶋浩雅氏「投資家の考える企業価値と社外取締役の役割」
- Day 6 2019/11/06(水) 大原大学院大学 会計研究科 教授／青山学院大学 名誉教授 八田進二氏「取締役会による監査・監督」
- Day 7 2019/12/10(火) 日本スパンサーズチュアート株式会社 代表取締役社長 辻 信之氏、同 シニアディレクター 藪野紀一氏「取締役会実効性分析・評価」

2019 短期集中【午前】コース

- Day1 2019/11/20 東京大学名誉教授 弁護士 落合誠一氏(CEO を考える委員会副委員長)「CEO の果たすべき役割」(※講師急病により10/9 から日程変更)
- Day2 2019/10/16 G&S Global Advisors Inc. 代表取締役社長 橘・フクシマ・咲江氏「経営者継承のベスト・プラクティス」
- Day3 2019/11/5 西村あさひ法律事務所 パートナー 弁護士 太田洋氏(コーポレートガバナンス委員会副委員長)「企業情報の開示・提供の在り方」
- Day4 2019/11/13 みさき投資株式会社 代表取締役社長 中神康議氏(独立取締役委員会委員長)「企業価値とは何か、どうすれば持続的に上がるのか」

社外取締役懇談会

○ フォローアップとして、社外取締役懇談会を開催。個別の課題について、意見交換を行う場を提供しています。(会員・トレーニング受講者対象)

2019/9/13 第13回

ゲスト:TDK 株式会社 取締役会長 澄田誠氏

テーマ:TDKのコーポレートガバナンスについて(コーポレートガバナンス・オブ・ザ・イヤーを受賞して思うこと)

2019/11/21 第14回

ゲスト:オムロン 株式会社 取締役会長 立石文雄氏

テーマ:イノベーションを起こすために社外取締役に期待すること

2019/12/4 第15回

ゲスト:森・濱田松本法律事務所 パートナー 弁護士 太子堂厚子氏

テーマ:監査等委員会設置会社における社外取締役の役割

監査等委員のためのセミナー

2019/9/25 13:00～16:30

[第1部] 13:05～14:05 監査等委員会の職務、監査業務以外の「等」は何をするのか

講師：森・濱田松本法律事務所 パートナー 弁護士 太子堂厚子氏

[第2部] 14:15～15:15 監査等委員会の監査

講師：青山学院大学大学院 会計プロフェッション研究科 教授 町田祥弘氏

[第3部] 15:25～16:25 監査等委員会と内部監査部門との連携

講師：あずさ監査法人 プリンシパル 和久友子氏

セミナー(大阪開催)

企業の役員、取締役会等サポート部門の管理職を対象に、大阪での半日セミナーを開催しました。

日時：2019年11月7日(木)13:30～16:45

会場：グランフロント大阪 ナレッジ・キャピタル

[第1部] 「企業統治革命の現在地～クオリティあるコーポレートガバナンスの実現に向けて～」

講師：弁護士法人 西村あさひ法律事務所 法人社員弁護士 兼大阪事務所共同代表 臼杵弘宗氏

企業の持続的成長や中長期的な価値向上に関するコーポレートガバナンスのクオリティの向上を巡っては、近時、「グループ・ガバナンス・システムに関する実務指針」の策定等、新たなソフトローの整備が進みました。その一方で、クオリティを欠くコーポレートガバナンスにより企業価値に深刻な悪影響をもたらし、経営陣の責任問題に直結する事案も散見される時代となりました。今や、企業統治革命が求めるコーポレートガバナンスを十分に理解し、実現することは取締役に求められる重要な資質となりましたことから、本プログラムでは、コーポレートガバナンスに関する近時の動向及びクオリティを欠くコーポレートガバナンスに起因して取締役に負う責任等について解説します。

[第2部] 「社外取締役が活躍できる取締役会」

パネリスト：参天製薬 株式会社 総務室 室長 新井哲也氏、社会保険労務士法人 リンク 代表社員 高口綾子氏、臼杵弘宗氏

進行：日本取締役協会 松本 茂

社外取締役が有効に機能するためには、業務の執行と監督の分離が重要ですが、そのために取締役会はどのように変わらなければいけないでしょうか。また、社外取締役自身もステークホルダーの意見を代弁する者として「監督」の意味を理解する必要があります。そこで、「社外取締役が活躍できる取締役会」とは何かについて、社外取締役、事務局、法律専門家それぞれの視点で検討します。

会員限定プログラム

委員会

コーポレート・ガバナンス委員会

委員長: 原 良也(大和証券グループ本社 名誉顧問)

副委員長: 太田 洋(西村あさひ法律事務所 パートナー 弁護士)

(オブザーバー: 西村あさひ法律事務所 パートナー 弁護士 高木弘明氏、同 泰田啓太氏)

2015年5月1日に平成26年会社法改正が施行され、同年6月1日にコーポレートガバナンス・コード(以下「CGC」)の適用が開始されましたが、それから3年が経過する2018年には、CGCコードの改定及び次期会社法改正に係る改正要綱の決定が高くなる可能性が高いものと見込まれます。そして、CGC改定については2017年夏以降、次期会社法改正については2017年春以降に、それぞれ有識者会議及び法制審議会会社法部会において議論が開始されるものと予想されます。このような状況を受けて、コーポレートガバナンス委員会としては、CGC改定については独立取締役委員会と共同して、次期会社法改正については単独で、それぞれ改正に向けた提言案を検討し、2018年3月までには提言案を取りまとめることとします。

[活動実績]

2019/08/01 第24回

講師: 経済産業省 経済産業政策局 産業組織課長 坂本里和氏

テーマ: グループ・ガバナンス・システムに関する実務指針(グループ・ガイドライン)

2019/10/24 第25回

講師: 株式会社東京証券取引所 執行役員 青 克美氏

テーマ: 日本市場の魅力向上に向けた取り組みについて

2020/1/15 第26回

講師: エーザイ株式会社 取締役 土屋 裕氏

テーマ: エーザイの企業理念とガバナンス体制 –コーポレートガバナンスに関する情報開示と透明性–

[意見発表]

- 2014/10/6 コーポレートガバナンス・コード(日本取締役協会案)発表(コーポレートガバナンス委員会)
 金融庁・東証を事務局とするコーポレートガバナンス・コード策定の有識者会議に提出
http://www.jacd.jp/news/odid/141006_post-143.html
- 2014/10/24 メディア説明会(第2回)コーポレートガバナンス・コード協会案
- 2014/11/25 商事法務 NO2048コーポレートガバナンス・コードの解説(太田洋、高木弘明弁護士)
- 2015/04/20 コーポレートガバナンスに関する基本方針ベスト・プラクティス・モデル
http://www.jacd.jp/news/gov/150420_post-151.html
- 2015/06/15 商事法務 NO2070 基本方針のベスト・プラクティス・モデル
 (太田洋、高木弘明、泰田啓太弁護士)

企業経営と会計委員会

委員 長:新井 純(三井住友 DS アセットマネジメント 取締役)

副委員長:奥山章雄(公認会計士 日本公認会計士協会 相談役)

企業を成長軌道に乗せるための積極的な「攻めの経営」を行うためには、しっかりと守りを固める必要がある。企業会計ならびに会計監査は、守りのガバナンスの中核要素であり、企業の現状を診断する重要なバロメーターである。昨今企業会計にまつわる不祥事や不適切処理の事例が大小あわせて後を絶たない。適切な会計を担保する仕組みの総点検が求められている。

当委員会は、本年度、「企業不祥事の防止や早期発見に係わる動向」、「収益認識に係る会計基準の開発の動向」、「監査法人のガバナンス・コード関連」、「会計監査人と監査役・監査等委員・監査委員との具体的な連携の在り方」等をテーマに取り上げ、理解を深め議論して行きます。

[活動実績]

2019/04/25 第 57 回

講師:金融庁 企画市場局 企業開示課長 井上俊剛氏

テーマ:企業情報の開示の充実と監査報告書の透明化等について

2019/10/04 第 58 回

講師:有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士 鈴木昌治氏

テーマ:監査の質の向上をめぐる諸課題について

2020/02/14 第 59 回

講師:有限責任監査法人トーマツ パートナー Chief Technology Officer(監査法人)、Deloitte Analytics 日本統括責任者 Japan/Asia Pacific Audit & Assurance Innovation Leader 矢部誠氏

テーマ: AI 時代における経営管理の変化と、監査のデジタル化が与えるインパクト(仮)

2020/04/16 第 60 回

講師:金融庁 証券取引等監視委員会 事務局長 古澤知之氏

テーマ:証券取引等監視委員会 中期活動方針(第 10 期)について(仮)

成長戦略委員会

委員 長:松井忠三(松井オフィス 代表取締役社長)

副委員長:竹内弘高(ハーバード大学経営大学院 教授)

副委員長:大藪恵美(一橋大学大学院国際企業戦略研究科 教授)

成長企業を、創業者企業、復活した企業、継続的に良い企業にグループ分けを行い、それぞれのグループから代表的な企業の経営者の方のお話を聞き、ガバナンス、成長戦略、後継問題を中心に、ファウンダーズ・メンタリテイや成功のエッセンスを学んでいきたいと思っております。

[活動実績]

2019/06/11 第 18 回

講師:前 株式会社ダイフク 代表取締役社長 北條正樹氏

テーマ:ロジスティクスと経営

2019/10/03 第 19 回

講師:トラスコ中山株式会社 代表取締役社長 中山哲也氏

テーマ:トラスコ中山 独自の経営戦略

2020/01/24 第20回

講師:ウエルシアホールディングス株式会社 代表取締役会長 池野隆光氏

テーマ:『勝ち』よりも『価値』を追い求めて

2020/06/02 第21回

講師:株式会社パルコ 代表執行役社長 牧山浩三氏

テーマ:パルコ 50周年と新生渋谷パルコの役割(仮)

新規ビジネス創出委員会

委員長:出井伸之(クオインタムリーブ 代表取締役ファウンダーCEO)

副委員長:楠木 建(一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 教授)

当委員会では、新規産業創出につながる成長著しい新規企業の育成に加え、主に大企業内での新規ビジネス開発促進を目的に議論を深める予定です。新規企業と既存大企業との掛け合わせから、変化に富んだ時代を先取りする企業の在り方を構想したい。また昨年に引き続き、ブロックチェーンや人工知能など、今後の産業や社会を根本的に変えるテクノロジーにも視線を向け、その進みから未来の産業のありかたを模索します。

[活動実績]

2019/07/02 第8回

講師:株式会社 Blue Planet-works 代表取締役 中多広志氏

テーマ:5G時代のサイバーセキュリティ

2019/10/30 第9回

講師:GROUND 株式会社 代表取締役社長 CEO 宮田啓友氏

テーマ:Intelligent Logistics®が導く物流の未来

2020/01/20 第10回

講師:VISITS Technologies 株式会社 CEO / Founder 松本 勝氏

テーマ:イノベーション創発に対する科学的アプローチ

2020/06/23 第11回

講師:日本ペイントホールディングス株式会社 代表取締役会長兼社長 CEO 田中正明氏

テーマ:調整中

ESG 委員会

委員長:高橋 温(三井住友信託銀行 名誉顧問)

副委員長:河口真理子(大和総研 調査本部 研究主幹)

ここ2~3年、機関投資家の間でESG投資は主流となりつつあります。

ESGとは、Environmental(環境)、Social(社会)、Governance(企業統治:ガバナンス)のことです。企業がESGの課題に適切に配慮・対応すること、それを評価して投資する株主の存在が、企業の存続、将来の成長をはじめとする企業価値の向上や、資本市場の活性化、健全な発展につながるとともに、地球環境問題や社会的な課題の解決・改善を通じて、持続可能な社会の形成に寄与すると考えられています。

日本企業は環境に配慮した経営は得意とされていますが、社会的課題への取り組みや開示方法(報告書がいくつもあるなど)等には問題が指摘されています。

機関投資家のESG投資活動や、企業の開示事例など現状を把握しながら、ベストプラクティスの模索、報告書の統合や英文化に向けた議論を行いたく思います。

[活動実績]

2019/07/23 第6回

講師:花王株式会社 執行役員 ESG部門統括 デイブ・マンツ氏

テーマ: ESG and Kao

2019/09/03 第7回

講師:エステー株式会社 コーポレート・コミュニケーション部門 広報部 エキスパート 福岡貴美氏

テーマ:自社に合ったESG戦略の考え方・進め方-ESG戦略とは、ビジネスの再定義-

2019/11/12 第8回

講師:株式会社大和総研 調査本部 研究主幹 河口真理子氏

テーマ:長引く猛暑、季節外れの破壊的台風 脅威の中で環境問題を考える

2020/06/04 第9回

講師:東海大学 教授 大学院人間環境学研究所 専攻長 教養学部人間環境学科 学科長 勝田 悟氏

テーマ:環境リスクへの適応と戦略(仮)

取締役会の在り方委員会

委員長:松崎正年(コニカミノルタ 取締役会議長)

副委員長:青戸理成(鳥飼総合法律事務所 パートナー弁護士)

(オブザーバー:吉田総合法律事務所 弁護士 渡邊康寛氏、鳥飼総合法律事務所 弁護士 古橋翼氏)

コーポレートガバナンスの諸制度は整ってきましたが、ガバナンスを実際の経営に生かしていく方法には、まだ共通の考え方はないように思われます。機関設計の多様性を前提に、それぞれの取締役会の在り方を検討できればと思います。

昨年、実務部門の小グループ勉強会として活動してきた取締役会運営研究会をステップアップ。会員全員を対象とした会合を年3~4回開催します。取組み事例などを紹介しながら、意見交換したく思います。

[活動実績]

2018/4/4 第7回

講師:G&S Global Advisors Inc 代表取締役社長 橘・フクシマ・咲江氏

テーマ 実効性のある取締役構成:多様性の活用

2019/07/19 第8回

講師:PwC あらた有限責任監査法人 執行役常務 出澤尚氏

テーマ:筆頭独立社外取締役に期待される役割と課題ー欧米における事例を踏まえて

2019/09/05 第9回

講師:株式会社 企業統治推進機構 代表取締役社長 佃秀昭氏

テーマ:取締役会評価を評価する

2019/11/19 第10回 ※第9回アンコールプログラム

講師:株式会社 企業統治推進機構 代表取締役社長 佃秀昭氏

テーマ:取締役会評価を評価する

2019/12/17 第11回

講師:TDK 株式会社 コーポレート セクレタリー グループ GM 取締役会室 室長 秘書室 室長 藤原幸一氏

テーマ:社外取締役への情報整理・提供(TDKのコーポレート・ガバナンス)

2020/02/06 第12回

講師:日比谷パーク法律事務所 代表弁護士 久保利英明氏

テーマ:指名・報酬委員会の在り方と監査に関わる役割の変化

監査等委員会設置会社委員会

委員長:井口武雄(三井住友海上火災保険 名誉顧問)

副委員長:太子堂厚子(森・濱田松本法律事務所 パートナー 弁護士)

アドバイザー:澤口 実(森・濱田松本法律事務所 弁護士)

2016 年度も移行会社が増え、上場会社のうち約700 社が既に監査等委員会設置会社となっています。この研究会では、このように増加している監査等委員会設置会社が、コーポレートガバナンス強化の手段として適切に運営されるように、あるべき実務を紹介するよう、本年も活動する予定です。

[活動実績]

2019/10/23 第15回

講師:オムロン株式会社 取締役会長 立石文雄氏

テーマ:オムロン「企業理念経営」と「コーポレート・ガバナンス」

[レポート]

2014/03 社外取締役・取締役会に期待される役割について

2014/03/25 商事法務 NO2028 社外取締役・取締役会に期待される役割(落合誠一・東大名誉教授、澤口実・弁護士)

2014/07/15 商事法務 NO2038 「社外取締役・取締役会に期待される役割」を読んで(東大・藤田友敬教授)

2016/10/11 「監査等委員会の監査の展望～取締役が行う監査について～」(委員会設置会社研究会)

2016/12/25 商事法務 NO.2121 わが国における「監査」の展望－日本取締役協会の報告書に寄せて－

□澤口実 弁護士・東京大学客員教授 □太子堂厚子 弁護士 □出澤尚 公認会計士 □井坂久仁子

CEO を考える委員会

委員長: 富山和彦(経営共創基盤 代表取締役 CEO)

副委員長: 落合誠一(東京大学名誉教授・弁護士)

[活動実績]

2019/04/24 第4回

テーマ: CEO の在り方提言の検討

発表: 富山和彦委員長、落合誠一副委員長

独立取締役委員会

委員長: 中神康議(みさき投資 代表取締役社長)

副委員長: 澤 陽男(経営共創基盤 ディレクター)

[活動実績]

2019/09/24 第3回

取締役会で独立取締役が有効に機能するためのガイドラインの策定について

説明: 委員長: みさき投資株式会社 代表取締役社長 中神 康議氏、副委員長: 株式会社経営共創基盤 ディレクター 弁護士 澤 陽男氏、オブザーバー: みさき投資株式会社 インベストメント・オフィサー 榎野 尚氏

2020/03/26 独立社外取締役のための行動ガイドラインレポートを公表

独立取締役の複数選任など、ガバナンス改革を推進するための「ハードウェア」は、相当程度整備されましたが、うまく機能するために重要になる、独立取締役の位置づけ・役割や活用方法、取締役会運営の工夫といった「ソフトウェア」「独立社外取締役の行動指針」を策定しました。

日本の金融の新しい動きを理解し戦略を考える委員会(通称:金融委員会)

委員長: 笹沼泰助(アドバンテッジパートナーズ 代表パートナー)

副委員長: 小林慶一郎(慶應義塾大学経済学部 教授)

[活動実績]

2019/04/12 第4回

講師: 東京都 戦略政策情報推進本部 戦略事業担当部長 田尻貴裕氏

テーマ: 国際金融都市・東京の実現に向けて

2019/07/31 第5回

講師: 株式会社justInCase 代表取締役 畑加寿也氏

テーマ: インシュアテックと新しい保険の形

2019/11/22 第6回

講師: TORANOTEC株式会社 取締役シニア・マネジング・ディレクター 藤井亮助氏

テーマ: 日々の暮らしと結びついた最もハードルの低い投資サービス

投資家との対話委員会

委員長: 大八木成男(帝人 相談役)

副委員長: 澤口 実(森・濱田松本法律事務所 弁護士)

[活動実績]

2019/05/28 第5回

講師: ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社 運用本部スチュワードシップ責任推進部 部長
小野塚恵美氏

テーマ: 機関投資家に刺さるメッセージ発信: 経営トップと取締役会に期待する企業価値向上のストーリー

2019/10/10 第6回

講師: ①一般社団法人機関投資家協働対話フォーラム 代表理事 理事長 木村祐基氏

②三菱 UFJ 信託銀行株式会社 資産運用部次長 三橋和之氏

テーマ: ①機関投資家協働対話フォーラムの活動について

②②三菱 UFJ 信託銀行のスチュワードシップ活動

2020/1/10 第7回

講師: 株式会社 日本投資環境研究所 主任研究員 上田亮子氏

テーマ: スチュワードシップ・コード改訂とエンゲージメントの実効性向上 ~課題と展望~

セミナー

海外 M&A 連続セミナー 協力:日比谷中田法律事務所

2019/5/22 「M&A 案件の取締役会での審議に際しての社外取締役の役割」

冒頭プレゼン: 日比谷中田法律事務所 水落一隆・パートナー、コーディネーター: 日比谷中田法律事務所 中田順夫・代表パートナー パネリスト 名古屋商科大学大学院マネジメント研究科准教授 芳賀裕子氏、公認会計士原邦明事務所代表公認会計士 原邦明氏、日本取締役協会執務室長 松本茂

2019/9/10 「M&A のクロージング後の取締役会の役割、特に失敗案件・売却案件での対応と注意点」

冒頭プレゼン: 日比谷中田法律事務所 中田順夫・代表パートナー、コーディネーター: 日比谷中田法律事務所 水落一隆・パートナー、パネリスト: コニカミノルタ株式会社 取締役 伊藤豊次氏、株式会社資生堂特別顧問 弦間明氏、ダルトン・インベストメンツ LLC 日本代表 佐野順一郎氏

2019/11/29 「アジア新興国での M&A 案件特有のリスクと対応策」

日比谷中田法律事務所 副田達也・パートナー 弁護士、同 中田順夫・代表パートナー 弁護士、キリンホールディングス株式会社 グループ法務担当ディレクター 上野正樹氏、GCA 株式会社 取締役・執行役員 COO 野々宮律子氏

ネットワーキング

モーニングフォーラム

代表: 茂木友三郎(キックーマン 名誉会長、取締役会議長)

モーニングフォーラムは、朝食にサンドウィッチを頬張りながら、ゲストを囲んで経済を取り巻く環境についての「意味のある雑談」をともにし、日本と世界の来し方行く末をおもんばかるという趣旨の定例の朝会で、毎回ゲストをお招きして、話題提供をお願いし、その後にメンバーと意見交換をしようというものです。気鋭の専門家の方を毎回1名コメンテーターとしてお招きし、経営者と異なった立場から、新鮮なコメントを頂戴します。

[活動実績]

2019/06/12 第73回

講師: 株式会社日本経済新聞社 論説フェロー 芹川洋一氏

テーマ: 安倍政権の展望とその後

2019/09/13 第74回

講師: 株式会社日本取引所グループ 取締役 兼 代表執行役グループ CEO 清田暲氏

テーマ: 取引所を巡る最近の動向について(仮)

2019/11/28 第75回

講師: 株式会社三井住友フィナンシャルグループ 名誉顧問 奥正之氏

テーマ: 経営トップ視点からの“こだわり”の事例

2020/06/11 第76回

講師: 一般社団法人日本野球機構 会長、日本プロフェッショナル野球組織 コミッショナー 齊藤惇氏

テーマ: 日本のプロ野球(仮)

JACD Winter Seminar2019

日時: 2019年12月13日(金) 13:00~20:00 会場: オークラアカデミアパークホテル(千葉県・木更津市)

Opening Remarks 宮内義彦会長

PROGRAM 1

パネルディスカッション「コーポレートガバナンス改革の向かう先、今後の動向について」

経済産業省 経済産業政策局 審議官(経済社会政策担当) 中原裕彦氏

金融庁 企画市場局 審議官 油布志行氏

森・濱田松本法律事務所 弁護士 澤口実氏

PROGRAM 2

講演「イノベーションを生み、会社を成長させるために、取締役会はどう関わるべきか」

株式会社 SUBARU 取締役会長 吉永 泰之氏

帝人 株式会社 相談役 大八木 成男氏

PROGRAM 3 グループディスカッション

テーマ「独立取締役の役割・執行と監督の違い」

▼ 講演 1 「取締役における監督とは何をすることか」

西村あさひ法律事務所 パートナー 弁護士 武井 一浩氏

▼ 講演 2 「独立取締役の役割」

みさき投資 株式会社 代表取締役社長 中神 康議氏

▼ グループディスカッション

『執行部の成績評価の具体的な方法はどうあるべきか』

『監督と執行の境目はどこか。「傾向と対策」をヒントにお答えください。』

ディスカッションリーダー

<リーダー>

コニカミノルタ 株式会社 取締役会議長 松崎 正年氏

清水謙法律事務所 代表 弁護士 横山 美帆氏

株式会社 大和証券グループ本社 名誉顧問 原 良也氏

株式会社 野村総合研究所 取締役 嶋本 正氏

ラザード・ジャパン・アセット・マネージメント 株式会社 代表取締役社長 石田 友豪氏

本日の総括 宮内義彦会長

懇親ディナー（着席、洋食）

一般社団法人 日本取締役協会 第17回定時会員総会

日時:2019年5月14日(火)16:00～総会 18:00～懇親会 会場:帝国ホテル東京(千代田区内幸町)

スケジュール

1. 総会 16:00～17:50 (本館2階 牡丹の間)

16:00～会長所信表明、事業報告 決議事項・活動報告

宮内義彦会長(オリックス株式会社 シニア・チェアマン)

16:30～活動報告

委員会委員長が語る「2019年コーポレートガバナンスの展望」

17:00～特別講演

自由民主党政務調査会長 衆議院議員 岸田文雄氏 「当面の政策課題について」

2. 懇親会 18:00～(19:00頃中締め予定)(本館2階 菊の間)

ごあいさつ 東哲郎氏

乾杯ご発声 副会長 株式会社野村総合研究所 取締役 嶋本正氏

連絡会

会員企業の取締役会事務局など、関係部署の管理職対象の勉強会を開催しています。(年間登録制)

内部統制連絡会

内部統制を、コーポレートガバナンス、リスクマネジメントの観点からベストプラクティスをご紹介するとともに、5つのそれぞれのインフラ要素に関連するテーマを取り上げ、意見交換の場を持ちたいと思います。

アドバイザー: プロテビティ LLC 会長兼シニアマネージングディレクタ 公認会計士/ERM 経営研究所合同会社
最高経営責任者兼社長 神林比洋雄氏

[活動実績]

2019/04/12 第49回

講師: 山口利昭法律事務所 代表弁護士 山口利昭氏

テーマ: 近時の事例から考える一日本企業の危機管理に求められるガバナンス

2019/10/11 第50回

講師: 有限責任あずさ監査法人 パートナー 和久友子氏

テーマ: 攻めと守りのリスク管理と内部統制

2019/12/09 第51回

講師: 明治大学法学部 教授 柿崎環氏

テーマ: 上場会社における監査役等と内部監査人の連携の在り方 - 米国の2019年ALIプロジェクト第一試案を参考に

2020/02/18 第52回

講師: プロテビティ LLC 会長兼シニアマネージングディレクタ 公認会計士 神林比洋雄氏

テーマ: 経営者が見るトップリスク2020の展望~取締役会および執行経営陣が考える課題と対応

会計・IFRS 連絡会

国際会計基準に関する、実務責任者の情報交換の場です。当協会会員のネットワークを生かし、制度の動向や最新情報を提供しています。

アドバイザー: 有限責任監査法人トーマツ 監査・保証事業本部 第三事業部 パートナー 公認会計士 鈴木泰司氏

[活動実績]

2019/05/24 第48回

講師: 経済産業省 経済産業政策局 企業会計室長 松本加代氏

テーマ: 建設的な対話のための情報開示~事業報告等と有価証券報告書の一体的開示をどう利用するか~

2019/07/11 第49回

講師: フィデリティ投信株式会社 ヘッドオブエンゲージメント 三瓶裕喜氏

テーマ: 企業情報開示・建設的な対話・企業価値向上はどう連鎖するのか

2019/11/18 第50回

講師: 有限責任あずさ監査法人 KPMG ジャパン統合報告 CoE パートナー 齋尾浩一朗氏

テーマ: 新たな情報開示の潮流~気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)の取組みをはじめとする、新たな財務情報開示のトレンドについて~

2019/12/03 第 51 回

講師:国際会計基準審議会 理事 鈴木理加氏

テーマ:国際会計基準審議会 展望と戦略

取締役会サポート連絡会

取締役会のサポート部門の実効性を上げるための課題について、専門家の助言を受けながら、参加者の事例発表、情報交換等を行いたく、テストランを行っています。2019 年 4 月より正式なスタートを予定。

アドバイザー:西村あさひ法律事務所 パートナー 弁護士 高木弘明氏、同 弁護士 泰田啓太氏

[活動実績]

2019/05/09 第 3 回 取締役会の実効性評価

2019/11/13 第 4 回 IT を利用した取締役会運営・電子化

広報活動・ロビー活動

マスメディア

2019/5/14 定例会長記者会見(帝国ホテル) 宮内義彦会長

宮内会長より、今年の所信説明が行われ、中核としてこれから関わるべきテーマとして、コーポレートガバナンスを改革するにはトップである CEO の強い意志、あるいは社外取締役の自覚した役割の遂行のいずれかが必須要件であり、その具体的な行動を分かりやすく解説する試みとして CEO の在り方、独立取締役の役割という二つのテーマのレポートを公表したいと考えていること、広く普及啓もうをめざして協会機関紙の発行を計画していることが発表されました。

2019/5/23 CEO の果たすべき役割 メディア説明会

解説 富山和彦・CEO を考える委員会委員長(株式会社経営共創基盤 代表取締役 CEO)、落合誠一・同委員会副委員長(東京大学名誉教授)

2019/11/28 メディア懇談会

会長 宮内義彦氏(オリックス 株式会社 シニア・チェアマン)、八田進二氏(当協会監事、大原大学院大学 会計研究科教授 青山学院大学名誉教授)

話題:社外取締役のできること、できないこと。

ロビー活動

2019/10/9 自民党・法務部会 ヒアリング

出席:コーポレートガバナンス委員会 原 良也委員長、太田 洋副委員長

イベントへの名義協賛

2019/7/16~18 ICGN 年次大会(東京)パートナー協力

ロンドンを本拠地とする機関投資家の団体 International Corporate Governance Network (ICGN)が、東京証券取引所の後援を受けて、世界 43 ケ国、500 名あまりの機関投資家が参加する年次大会を 2019 年 7 月 16~18 日にホテルニューオータニで開催するにあたり、イベントパートナーとして協賛を行います。

パートナーのメリットとして、ロゴマークが ICGN のホームページ上に掲載され、コーポレートガバナンス改革の担い手としてのイメージを世界の投資家に与えられること、また参加費の割引が受けられること、コーポレートガバナンス関係者からの情報収集、ネットワーク作りを行うことを予定しています。

企業表彰「コーポレートガバナンス・オブ・ザ・イヤー®」

目的 政府による成長戦略のひとつとして、日本企業の稼ぐ力を推し進めるため、コーポレートガバナンスを用いて、中長期的に健全な成長を遂げている企業を後押しする目的で、2015年度より実施している企業表彰です。。

表彰対象 コーポレートガバナンス・コードの目的にもあるように、中長期的に健全な成長を遂げるために、取締役会の改革を実践している上場企業において、業績、ガバナンスへの取り組み状況、成長性、社会性を重視して、評価する。

選定対象 東京証券取引所 第一部上場会社を選定対象とする。

表彰社数 Winner Company を選定し(3~5社)、うち1社を Grand Prize Company として、選出し、公表する。

表彰時期 毎年1回、表彰を行う。

受賞企業

2019年

Grand Prize Company 塩野義製薬 株式会社

Winner Company 日本精工 株式会社、三井化学 株式会社



2018年

Grand Prize Company ヤマハ 株式会社

Winner Company TDK 株式会社、明治ホールディングス株式会社



2017年

Grand Prize Company 花王 株式会社

Winner Company 参天製薬 株式会社、第一三共 株式会社



2016年

Grand Prize Company HOYA 株式会社

Winner Company アステラス製薬株式会社、花王株式会社



2015年

Grand Prize Company 株式会社ブリヂストン

Winner Company 株式会社 小松製作所、HOYA 株式会社、株式会社 リそなホールディングス、株式会社 良品計画



特別賞

東京都知事賞

2019 ダイキン工業株式会社

2018 大和ハウス工業 株式会社

2017 株式会社 野村総合研究所

経済産業大臣賞

2019 株式会社資生堂

2018 オムロン株式会社

日本取締役協会について

概要

日本取締役協会は、経営者、専門家、研究者、社外取締役、機関投資家など、経営に携わる人々が日本企業の成長を目的に集まる、日本で唯一の団体です。

2001年の設立時より、企業の成長の仕組みとして、コーポレートガバナンスの普及・啓蒙活動において、取締役会の運営と、社外取締役の役割における、ベスト・プラクティスを蓄積してまいりました。

設立経緯

日本取締役協会は2001年11月に、上場企業の経営者を中心に発足しました。設立から15年間、一貫して企業の成長の仕組みとして、コーポレート・ガバナンスの普及・啓蒙や、日本経済の持続的発展のために活動してきました。

活動

1. 取締役・社外取締役トレーニング、経営幹部のためのコーポレートガバナンス研修
2. 委員会・セミナー
3. 社外独立取締役データベース(会員限定)
4. PR・ロビー活動
5. 調査・提言・ガイドライン・書籍、雑誌 Corporate Governanceの発行

設立： 2002年3月13日。2002年4月1日に有限責任中間法人格を取得。2009年1月21日一般社団法人に移行。

会長： 宮内義彦(オリックス シニア・チェアマン)

副会長： 出井伸之(クオンタムリープ ファウンダーCEO)、江原伸好(ユニゾン・キャピタル 代表取締役)、嶋本正(野村総合研究所 取締役)、鈴木洋(HOYA 代表執行役 CEO)、富山和彦(経営共創基盤 CEO)、原良也(大和証券グループ本社名誉顧問)、東哲郎(東京エレクトロン チェアマン・エメリタス)、松崎正年(コニカミノルタ取締役会議長)、茂木友三郎(キッコーマン名誉会長、取締役会議長)

主な編著：「取締役の条件」(日経BP社 2002年)、「委員会等設置会社ガイドブック」(東洋経済新報社 2004年)、「江戸に学ぶ企業倫理」(生産性出版 2006年)、「監査委員会ガイドブック」(商事法務 2006年)、「明治に学ぶ企業倫理」(生産性出版 2008年)、経営判断ケースブック(商事法務 2008年)、「内部統制の責任と現状」(税務経理協会 2008年)、「大正に学ぶ企業倫理」(生産性出版 2010年)「独立取締役ハンドブック」(中央経済社 2010年)「独立取締役の現状と課題」(別冊商事法務 NO359 2011年)、「独立取締役の基礎知識」(中央経済社 2012年)、「独立取締役の教科書」(中央経済社 2015年)

日本取締役協会ホームページ <https://www.jacd.jp>